

人権協地区委員会活動の紹介

山二地区 現地研修会報告 「西成・釜ヶ崎のいまを現地研修」

西成・釜ヶ崎の現地ツアーを通じて、多様性のある新今宮かいわいを一体的に見てより深く理解すること、まちへの誤解や偏見を少しでも解消できることを期待して、山二地区リーダー現地研修を企画しました。11月2日、新今宮スタディーツアーによる「聖地巡礼」に参加しました。ありむら潜さん（漫画家）によるガイドで、西成かいわいの大阪商業（中山太陽堂跡）・労働（西成労働福祉センター）・支援（あいりんシェルター）・宿泊（太子）※・芸能（山王地区）・娯楽（新世界）など、それぞれの聖地としての成り立ちの経過について、説明をうけながら約2時間、歩いて回りました。私自身、これまで、吹田市で生活してきましたが、近いところの「西成・釜ヶ崎」地区についての認識が深まり、明治後期以降、景気の下に影響されながらも、大阪・関西での商工業発展に寄与してきた労働者の生活がそこに存在していたことを知りました。まちは清潔になりつつ、多くの人々を引き寄せ、多様性の生きた街に変貌している印象です。また、日雇い労働者の公的な自立支援のシステムも行き届いている印象でした。



※簡易宿泊所

山二地区委員会代表 山本 力

古江台地区 活動報告 「食で防災」～いつもの食事を非常食に～

まちなかりビング北千里の調理室で災害時における非常食について学びました。長期保存できる災害用非常食をわざわざ準備する必要はありません。毎月1食ずつ保存食を使えば、食材を無駄にする事もなく、日頃からの防災訓練に繋がる事を学びました。災害時に水は貴重です。まな板代わりにハサミや手の上で切るか牛乳パックの代用、無洗米やラップ・ポリ袋を使う等の工夫が大切です。一番初めに復旧しやすいのは電気だそうです。食材をポリエチレン袋に入れ空気を抜いた状態で湯の入った大きな鍋の中に20～30分沸騰を継続させると、あっという間にご飯と副食2品が出来ました。これは空気を抜いて旨味を閉じ込め味が浸み込みやすい状態にする真空調理法です。こんなに簡単にご飯が炊けるとは驚きでした。切干大根は水をよく揉みこめば火を使わずに食べられます。どれも美味しく、忙しい方や調理が苦手な方にも出来そうな簡単料理でした。真空調理法で使った鍋の湯は無駄にせず、お茶にして飲みました。令和6年の元日にあった能登半島地震では未だに家へ帰れない方がおられるそうです。被災地への想いも馳せつつ災害を自分事として捉えて、いつ起きても慌てないように準備しておこうと思いました。



古江台地区委員会代表 神野 まどか

あなたも人権啓発推進委員になりませんか！

人権啓発を目的に、各地区でいろいろな活動が行われています。あなたも人権啓発推進委員になって、一緒に活動しませんか。下記の人権協事務局までお問合せください。

発行／吹田市人権啓発推進協議会 事務局／吹田市 市民部 人権政策室内 〒564-8550 吹田市泉町1-3-40
電話 06-6384-1539 FAX 06-6368-7345 E-mail suitajinken@wi.kualnet.jp



じんけんネット吹田

No. 56

令和7年(2025年)3月

2,3面：人権啓発DVD・現地研修の紹介

4面：地区活動の紹介

憲法と市民のつどい

～地域から、心をつなぐ人権の輪～

申込不要

手話通訳あり
要約筆記あり

入場無料

日時 令和7年(2025年)5月17日(土)13:30～16:00
場所 メイシアター 中ホール (開場 13:00)

当日、会場に直接お越し下さい



講演 「聞こえると聞こえないをつなぐ「手話で笑いのバリアフリー」」

講師 万屋手話本舗 ぶ～&み～企画さん

プロフィール

聞こえる三宅 寿（みやけ ひさし）と、ろう者の佐藤 正士（さとう まさし）による手話漫才コンビ。手話を通訳しながら、手話ユーザーだけでなく、聞こえる人にも笑いを誘う。もともとは友人として手話の奥深さを語り合っていたが、このおもしろさを他人にも伝えたいとコンビを結成。ただの「冗談」だけではなく、見ていて聞こえる人も聞こえない人もお互いに目からウロコ、納得できるような情報も提供。評判はクチコミで広がり、全国各地で公演を行っている。



コンサート 琉球ヴァイオリンの美しい音色とともに

出演 大城 敦博さん

プロフィール

沖縄那覇出身。国内初の6弦 ヴァイオリン / ヴァイパー 奏者、作曲家、ループアーティスト。様々なジャンルを弾きわける対応力、型破りなループ演奏、即興演奏、ヴァイオリンがメロディ楽器であることを忘れさせる伴奏法などに定評がある。沖縄の提琴（ヴァイオリン）音楽、琉球提琴曲を確立。エイサー、琉球舞踊の提琴一挺のみの地謡（伴奏）を史上初演。日経新聞はじめ、メディアにも多く取り上げられる。3Dvarius 社（フランス）公式広告大使。3枚のCD アルバムをリリース。



ウェブサイト
「琉球ヴァイオリン」



吹田市人権啓発推進協議会 「代表者研修会を終えて」

1月25日(土)に、南千里の総合防災センター6階多目的室において39名が参加する代表者研修会が行われました。

「生成AIと人権」(生成系AIの活用と倫理問題)と題して、大阪公立大学准教授の柳本豪一氏にご講演いただきました。

新しい建物で新しい時代の先端として注目されているAIに関することを学べることは、この代表者研修が、新たなステージへ向かいだしたかのように感じました。内容をお聞きして、AIが引き起こす数々の事象から、「悪貨は良貨を駆逐する」的な言葉を思い浮かべましたが、AIの活用は、私たち自身の判断が大切であることを学びました。ネット上に流れる膨大な情報から作られるAIの解答(回答)は、世界中を駆け巡っているものもあって、良くも悪くもすべてを取り込んだものである事を、十分に承知したうえで利用することを教わりました。

代表者研修会実行委員長 津田 郁夫



地域の人権啓発活動にDVD教材を活用してみませんか？

吹田市人権啓発推進協議会では150タイトルを超えるDVD教材を貸出しています。
今回はその中でも広報委員会おすすめのDVD教材を紹介します！

★吹田市民なら誰でも貸出 OK（営利目的の使用はできません）

言葉があるから

～無自覚の差別「マイクロアグレッション」～

上映時間 31 分

あらすじ・見どころ

あからさまな差別表現でなくても、無自覚に相手の尊厳を傷つけていることがあるかもしれません。自覚なく加害者にならないために思いこみにとらわれず、ありのままのその人と向き合うことの大切さが描かれています。

広報委員会からのチェックポイント

主人公の千花が日常生活での出会いの中で、交わす言葉に感じていた違和感、他人に対してのいろいろな思いこみがあるのではと感じたことでした。



ヒーロー

～「無縁社会と家族」生きること つながること～

上映時間 34 分

あらすじ・見どころ

地域で起こる身近な人権問題に対し、傍観者としてではなく主体的に行動することで、新たな地域のつながりを結んでいく大切さを実感することができます。

広報委員会からのチェックポイント

主人公の行男は町内会の副会長。いじめの現場を見てもなにもできない行男が町内の人との関わりの中で、昔に正義のヒーローに憧れていたことを思い出し、「ヒーローになる」と飛び出します。



君が、いるから

～「子ども・若者の人権」幸せにつながる社会をめざして～

上映時間 33 分

あらすじ・見どころ

子どもや若者が社会的に成長し自立していくために、人と人が関わり、支え合いながら希望の種をまいていく、そんな社会の実現をめざします。

広報委員会からのチェックポイント

母親からの心理的虐待に悩む主人公の奏が、コンビニエンスストアで出会う人々とのふれあいを通じて新たな価値観に気づいていきます。



他にも……

長編なら

破戒

(2022 年製作) 上映時間 119 分
島崎藤村、不朽の名作を間宮祥太郎主演で映画化。部落差別について問う作品です。

子ども向けなら

アニメーション名作シリーズ

いのち、友情をテーマとした作品を 3 タイトル収録。小学生向けの教材としても使われています。

人権カルタも貸出しています



子どもたちにカルタ遊びを通じて人権について考えてほしいと思い作製しました。



講演会ではさまざまな人権啓発冊子を配布しています。



地区委員会おすすめの現地研修場所を紹介します！

地区活動ではさまざまな人権に関する場所を訪問しています。

京都市 西本願寺



本願寺

西本願寺のお坊さんから法話を聞くことができ、命の大切さを学ぶことができます。

神戸市 人と防災未来センター



人と防災未来センター

阪神・淡路大震災の経験と教訓を後世に伝え、これからの備えを学ぶ学習施設。映像や音響で災害のすさまじさを体験することができます。

京都市 立命館大学国際平和ミュージアム



立命館大学国際平和ミュージアム

戦争の記憶と平和を求めた歴史から未来の平和のあり方を考える展示を見ることができます。

草津市 滋賀県立琵琶湖博物館

生き物や私たちの暮らしを支える母なる湖、「びわ湖」のすべてを体感し、学べるミュージアム。「湖と人間」をテーマとして、両者のよりよい未来について考える施設です。

京都市 京都市市民防災センター

疑似体験を主とした「防災体験」を半日単位で行っており、映像体験、地震体験などを実際に体験することができます。

神戸市 戦没した船と海員の資料館

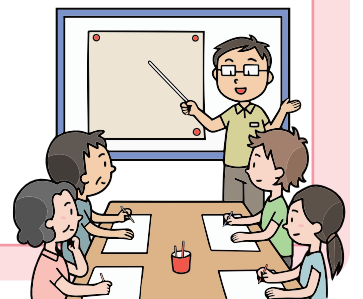
無謀な戦争、第二次世界大戦は何のためのものだったか、そのような反省を含めて平和について考えることができる場所です。

京都市 龍安寺

石庭は当時差別の中を生き抜いた人が作り出したものと言われていいます。綺麗な景色とあわせて同和問題について考えることができます。

姫路市 太陽公園

テーマパーク × 福祉、大きな白いお城は福祉のシンボルとして建てられました。また、障がい者の就労の場でもあります。



あ と が き

ご紹介した「DVD」「研修ツール」「現地研修」の中でご利用されたものはありましたか？とかく「人権」って小難しく感じますが、結構身近なものだと思います。人と人が関われば、意識せずとも必ずそこに、人権が関わってくるのですから。そう考えると、正しい人権の知識を身につけるということはとても大事ですね。ぜひ、ご興味を持たれた教材・現地研修を地区活動でご活用ください。